

中3・保健体育・球技

ゴール型「バスケットボール」

①本時のめあてをつかむ



【考えた作戦の課題を把握する】

- ・指で触ってボールや人のマークを自由に動かすことができるデジタル作戦盤（Google Jamboard）を活用して、対話的な学びを促す。
- ・考えた作戦をICT端末に蓄積し、すぐに閲覧できるようにする。

②課題解決に向けた活動



【作戦を実践し、修正をしていく】

- ・実践エリア→3対3の実践を行う。
 - ・確認エリア→考えた作戦を体を動かしながら修正をしていく。
 - ・思考エリア→端末を用いて、動きを考える。
- ※時間やエリアを区切り、3つのエリアをローテーションして活動する。
※区切ることで、運動量の確保をする。

③振り返り



【できたことや新たな課題を確認する】

- ・作戦のうまくいった点や修正点を端末に入力する。
- ・Google スプレッドシートに作戦例を貼り付けて、全チームが閲覧できるようにする。
- ・5対5のメインゲームで作戦を活用する。